

十一月十九日木場町五番地高橋商店事務所ニ於テ事実上ノ會社側代表者高橋庄之助并工場主任高橋由太郎ハ勞働者側代表関東木材産業勞働組合代表淺沼稻次郎染谷金馬安井善作ヲ引見シ交渉ヲ行ヒタルガ組合側ハ二割ノ價下ハ平均一日八十銭ヲ平均一日四十才四銭ニ低下セラレタルモノニシテ最低一日六、七ニテハ生活不可能ニシテ且解雇手當二十日分モ亦人情ヲ没スト攻撃シ會社側ハ先般承認ノ覺書ヲ盾ニ窮狀ヲ訴ヘタルモ結局押問答トナリ激論ヲ惹起シ淺沼ハ極度ニ激昂シ席ヲ蹴ワラ別ル素ト高橋庄之助ハ木場一帯ノ東京製材協會ヲ牛耳リ木材産業界ヲ左右スルヲ以テ事ヲ構ヘテ一戰ヲ交ヘムト虎視久シカリシ組合ハ茲ニ好機ヲ得タルモノニシテ爭議ハ禍セラレテ擴大スベキ乎

二、會社側

(1) 前記交渉決裂後會社側ハ稍軟化ノ色アルモ殘留員三十三名

ニヨリテ從前通作業レ極力爭議困ノ切崩ヲ警戒シソツテ形勢ヲ觀望中

(2) 十一月廿二日午後五時從業員ヲ集メ高橋庄之助ヨリ訓示的ノ挨拶アリハ煽動ニ乗ゼラル、コトナキヲ戒メ慰留ニ努ムル処アリ

(3) 武部組並建國會ニ在リテハ各代表者高橋庄之助ヲ訪問レ暗ニ應接ノ中込ヲ為シ建國會ニテハ「ストライキ及對「日本主義ヲ讀メ等」ノビラヲ貼付ス

然ルニ會社側ニ在リテハ斯ル他団体ノ干渉ヲ好マズレテ日曲ニ回避ス

(4) 十一月廿四日高橋庄之助ハ日本俱樂部ニ於テ總監(本職)ニ會見更ニ官房主事(本職)調停課長ヲ訪問ノ筈

三、勞働者側

(1) 交渉決裂スルヤ直ニ深川區愛任町一九ナル組合事務所ヲ爭